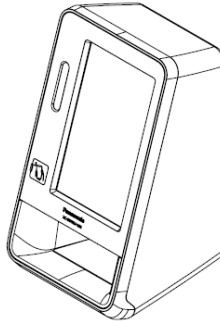


取扱説明書（準備編）
顔認証付きカードリーダー
品番 XC-STFR3J-MN



保証書付き

この冊子は
『準備編』
です。

初めにお読みください

本書は、初めて顔認証付きカードリーダーの操作を始めるまでの確認・準備事項について説明します。

- ・安全上のご注意
- ・付属部品の確認
- ・接続と準備 など

本機には、この冊子以外にも本体内に『取扱説明書 本体編』の PDF ファイルが保存されています。

必ず、ご使用前にご確認ください。

このたびは、パナソニック製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。

- 取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。
- ご使用前に、「安全上のご注意」(3～5ページ)を必ずお読みください。
- 保証書は「お買い上げ日・販売店名」などの記入を確かめ、取扱説明書とともに大切に保管してください。

目次

1 使用上のお願い	6
2 本体、付属品の確認	8
3 各部の名称と働き	9
3.1 正面側の名称と働き	9
3.2 背面側の名称と働き	10
3.3 底面の名称と働き	12
4 接続と準備	13
4.1 全体接続概要	13
4.2 背面カバーの取り外し	14
4.3 各機器ケーブルの接続	15
4.4 背面カバーの取り付け	17
4.5 転倒防止パッド(付属品)の取付け	18
5 起動と終了	19
5.1 電源の入れ方	19
5.2 電源の切り方	20
6 その他	21
6.1 本機のセットアップ	21
6.2 のぞき見防止フィルターの脱着の仕方	22
6.3 お手入れをする	24
7 仕様	25
8 保証とアフターサービス(よくお読みください)	26
9 廃棄の方法	28

安全上のご注意

必ずお守りください

人への危害、財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

■誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を区分して、説明しています。

 警告	「死亡や重傷を負うおそれがある内容」です。
 注意	「軽傷を負うことや、財産の損害が発生するおそれがある内容」です。

■お守りいただく内容を次の図記号で説明しています(次は図記号の例です)。

 してはいけない内容です。	 実行しなければならない内容です。
---	--

■本製品の取り扱いについて



警告

 分解禁止	■分解・改造をしない 感電の原因となります。
 ぬれ手禁止	■ぬれた手で、電源プラグの抜き差しをしない 感電の原因となります。
 接触禁止	■雷のときは電源プラグ・電源コードをさわらない 火災や感電の原因となります。
 禁止	■コンセント・配線器具の定格を超える使い方や、交流 100 V 以外での使用はしない たこ足配線等で、定格を超えると、発熱による火災の原因となります。
	■電源プラグ、電源コードを破損するようなことはしない (傷つける、加工する、熱器具に近づく、無理に曲げる、ねじる、引っ張る、重い物を載せる、束ねる など) 傷んだまま使用すると、感電やショートによる火災のおそれがあります。 ●破損などを発見された場合は、電源プラグをコンセントから抜いてお買い上げの販売店もしくはご相談窓口へご相談ください。



警告



禁止

■付属の電源コード・ACアダプター以外は使用しない

火災や感電の原因となります。

■同梱された電源コードは、他の製品に使用しない

火災や感電の原因となります。

■水などの液体をかけたり、ぬらしたりしない

火災や感電の原因となります。

- ぬらしたときは、電源プラグをコンセントから抜いて、お買い上げの販売店もしくはご相談窓口へご相談ください。

■内部に異物を入れない

ショートや発熱により、火災や感電の原因となります。

■自動ドア、火災報知器などの自動制御機器の近くでは使用しない

本機からの電波が自動制御機器に影響を及ぼすことがあり、誤動作による事故の原因となります。

■病室、手術室、治療室などの医療用電気機器のある場所では使用しない

本機からの電波が医療用電気機器に影響を及ぼすことがあり、誤動作による事故の原因となります。



必ず守る

■異常時は、直ちに使用を中止し、電源プラグを抜く

煙や異常発熱、異臭、異音、落下・破損があった場合は、火災や感電の恐れがあります。販売店または相談窓口へご相談ください。

■電源プラグのほこり等は定期的に取り除く

電源プラグにほこり等がたまると、湿気等で絶縁不良となり火災の原因となります。

- 電源プラグを抜き、乾いた布でふいてください。

■電源プラグは根元まで確実に差し込む

差し込みが不完全ですと、感電や発熱による火災の原因となります。

- 傷んだプラグ・ゆるんだコンセントは使用しないでください。

■医療機器(心臓ペースメーカー等)の装着部位から 30cm 以上離す

電波や磁気の影響により、医療機器に誤動作が生じるおそれがあります。

注意

 禁止	■通風孔をふさがない 通風孔をふさぐと内部に熱がこもり、発熱による火災の原因となります。 ■ぐらついた台の上や傾いた場所など、不安定な場所に置かない 落下して、けがの原因となります。 ■顔認証カメラ、タッチパネル付きディスプレイを強く押したり、衝撃を与えたりしない 破損や故障、けがの原因となるおそれがあります。 ■顔認証カメラ、タッチパネル付きディスプレイを先のとがった物で押さない 破損や故障、けがの原因となるおそれがあります。 ■顔認証カメラ、タッチパネル付きディスプレイを硬い物でこすったり、たたいたりしない 破損や故障、けがの原因となるおそれがあります。 ■マイナンバーカードの挿入、取り出し以外は、カード置台の開口部に手を入れない けがの原因となるおそれがあります。
 電源プラグを抜く	■お手入れ、保守をするときは、必ず電源プラグを抜く 漏電や感電の原因となることがあります。
 必ず守る	■コンセントへの抜き差しは電源プラグを持って行う 電源コードを引っ張るとコードが破損し、感電、ショートや火災の原因となることがあります。 ■本機には本機専用の内蔵電池を使用しています 安全にお使いいただくため、以下の事項を必ずお守りください ・本電池の修理、分解、交換、改造は行わないでください。 ・火のそばなど高温の場所で使用または放置しないでください。 ・水など液体に浸したりしないでください。

1 使用上のお願い

本機を正しくご使用いただくために、以下の点をお守りください。

システム全体について

- 本機は資格確認端末を内蔵し、オンライン資格確認システムの一部として機能します。
- ご利用のシステムを含めたシステム全体の構築については、「4 接続と準備」を参照してください。

個人情報について

- 本機は、マイナンバーカードの個人情報を読み取り、システム間で情報連携を行います。本機にはデータを一時的に保存する機能がありますので、本機の不正使用がないよう十分ご注意ください。
- 盗難防止の観点から盗難防止用ワイヤーの利用を推奨します。

日本国外でのご使用について

- 本機は、日本国内で使用を前提に設計されています。日本国外の法規・基準には適合していないため、日本国外では使用できません。

非接触ICリーダーライター(近接無線)について

- 本機は、非接触ICリーダーライター用の13.56MHz近接無線機能を内蔵しています。
- 無線電波を送信する機器や強い磁気を帯びた機器を本機の近傍で使用した場合、非接触ICが読めなくなるなどの影響を受けるおそれがあります。
- スキミング防止カバーや近傍無線を妨げる金属などが本機の近傍にある場合、非接触ICが読めなくなるなどの影響を受けるおそれがあります。

本体の取り扱いについて

- 本機は、精密機器です。丁寧に取り扱いってください。衝撃を与えたり、重い物を載せたりしないでください。
- ベンジン、シンナー、アルコール、台所用洗剤などの溶剤で、本体、顔認証カメラ、タッチパネル付きディスプレイおよびのぞき見防止フィルターを拭かないでください。変質するおそれがあります。
- 顔認証カメラには、手を触れないでください。汚れた場合は、メガネ拭きなどの柔らかい乾いた布で拭いてください。

設置について

●次の場所には設置しないでください。

- ・屋外
- ・湿度の高い場所や、ほこりの多い場所
- ・直射日光の当たる場所

●照明の当たる角度によっては、マイナンバーカードの読み取りに影響を与えるおそれがあります。

保守について

●本機が故障した場合は、「8 保証とアフターサービス(よくお読みください)」を参照のうえ、ご相談窓口までご連絡ください。

ソフトウェアなどについて

●お客様には、本機に付属するソフトウェアの使用権のみが許諾されます。著作権が移転するものではありません。

[禁止事項(共通事項)]

お客様は、当社の許可なく、以下の行為を行うことはできません。

- ・本機関連ソフトウェアを、本来の目的以外で使用するここと。
- ・本機関連ソフトウェアを第三者に譲渡、貸与、再使用を許諾すること、または権利を移転すること。
- ・本機関連ソフトウェアを複写または複製し、複数の資格確認端末で使用するここと。
- ・本機内蔵ソフトウェアおよび本機関連ソフトウェアを改変、翻案、リバースエンジニアリング、逆コンパイル、または逆アセンブルすること。

免責事項

●本機の使用、または故障により生じた直接的または間接的な損害について、当社は一切の責任を負いません。また、お客様ご自身によって本機を修理した場合に生じた損害についても、同様とします。あらかじめご了承ください。

この装置は、クラス A 機器です。この装置を住宅環境で使用すると電波妨害を引き起こすことがあります。この場合には使用者が適切な対策を講ずるよう要求されることがあります。

VCCI-A

2 本体、付属品の確認

お買い上げいただいたパッケージには、以下のものが同梱されています。ご使用前に内容をご確認ください。

万一、同梱品に不足がある場合は、お買い上げの販売店、またはご相談窓口までご連絡ください。

●本体 1 台

(のぞき見防止フィルター付き)



●ACアダプター 1 個

(約 1 m)

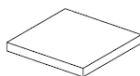


●電源コード 1 本

(約 1.9 m)



●転倒防止パッド 4 個



●六角レンチ 1 本

(二面幅 3 mm 背面カバー用)



●取扱説明書 準備編 1 冊

(本書)

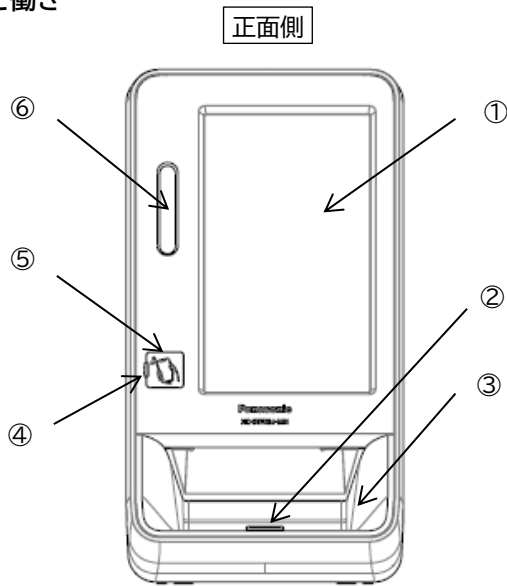


※製品のイラストは、実物と異なる場合があります。

3 各部の名称と働き

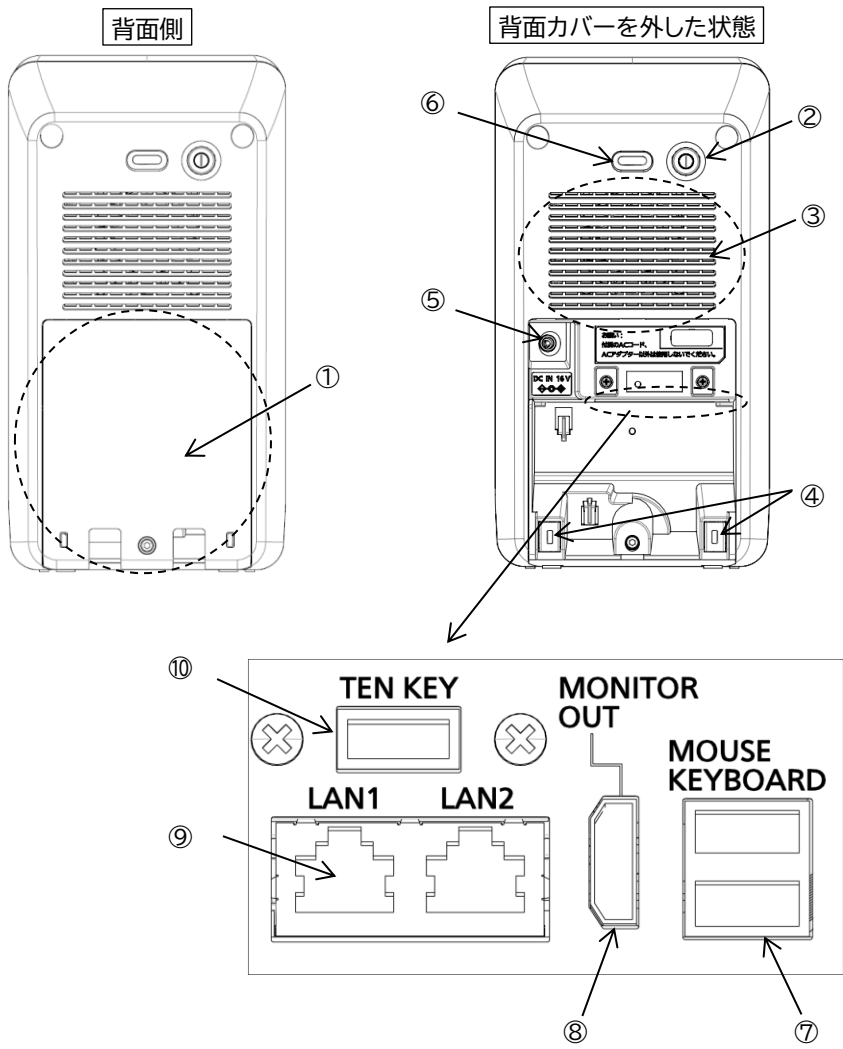
各部の名称と働きを説明します。

3.1 正面側の名称と働き



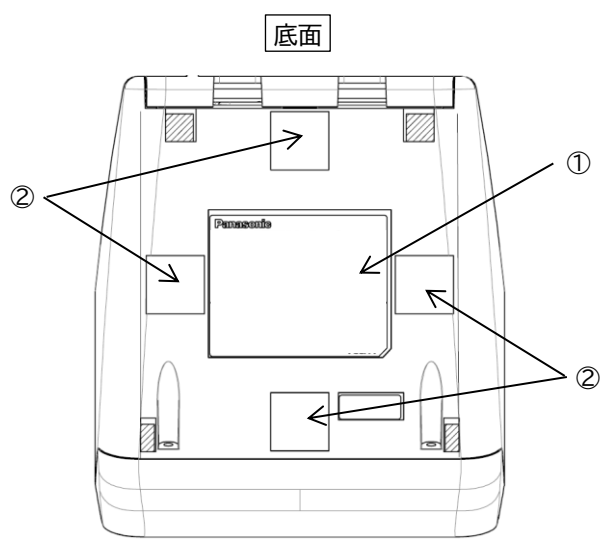
番号	名称	働き
①	タッチパネル付きディスプレイ (のぞき見防止フィルター付き)	画面表示と各操作
②	スピーカー	音声の出力
③	カード置台	マイナンバーカードの読み取り台
④	前面インジケーター	スマートフォンの読み取り時に点灯
⑤	スマホ読取部	スマートフォンの読み取り箇所
⑥	顔認証カメラ	顔認証時の撮影カメラ

3.2 背面側の名称と働き



番号	名称	働き
①	背面カバー	外部接続ポートのカバー
②	電源スイッチ	端末の起動／終了
③	通風孔	内部の熱の排出
④	セキュリティスロット	市販の盗難防止用ワイヤーの取り付けスロット (スロットサイズ:約 3×7 mm)
⑤	DC IN端子	付属ACアダプターの電源コード接続口
⑥	背面インジケーター	端末の状態表示ランプ
⑦	キーボード／マウス ポート	キーボード、マウス用 USBポート
⑧	モニター ポート	HDMI ポート
⑨	LAN ポート	有線 LAN(Ethernet)ポート
⑩	テンキー ポート	顔認証付きカードリーダー専用 物理テンキー用(別売品) USBポート

3.3 底面の名称と働き



番号	名称	働き
①	主銘板	端末情報の表示
②	転倒防止パッド貼付け部	付属品の転倒防止パッド貼付け位置（4 か所）

4 接続と準備

本機の接続方法について説明します。以下の手順に従って接続してください。

< 設置にあたって事前に準備するもの >

本機のセットアップに必要な機器

HDMI インタフェースを備えるモニター

USB キーボード

USB マウス

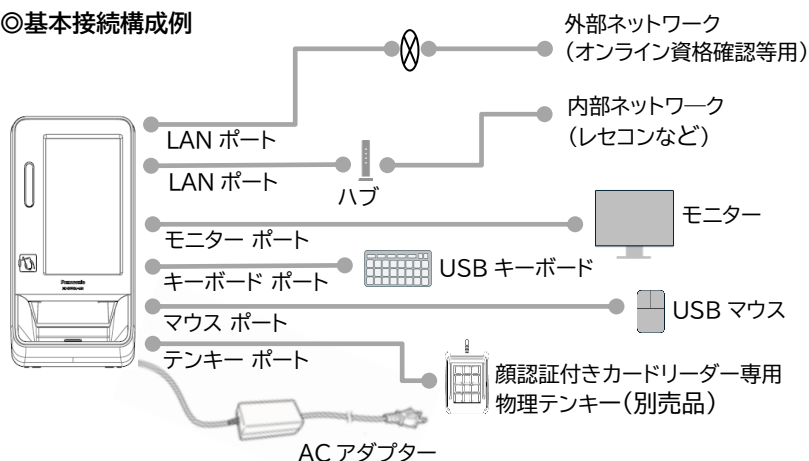
※上記の機器は付属していません。お客様にてご準備ください。

4.1 全体接続概要

接続は以下の手順でおこないます。

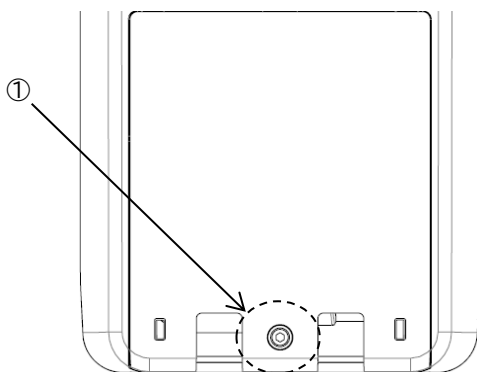
- ①背面カバーの取り外し
- ②各機器ケーブルの接続
- ③顔認証付きカードリーダー専用物理テンキー(別売品)の接続
- ④AC アダプターの接続
- ⑤背面カバーの取り付け
- ⑥転倒防止パッド(付属品)の取り付け

◎基本接続構成例

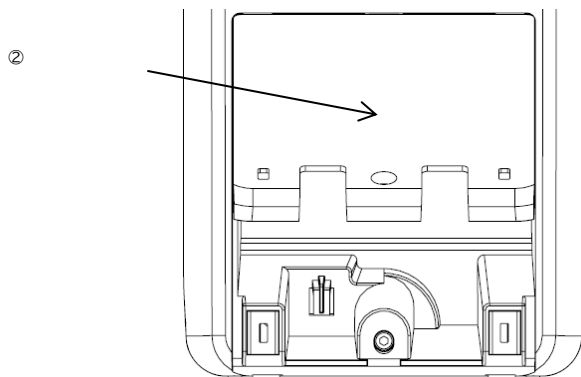


4.2 背面カバーの取り外し

- ① 背面カバーのボルトを付属の六角レンチで緩めます。



- ② 背面カバーを取り外します。

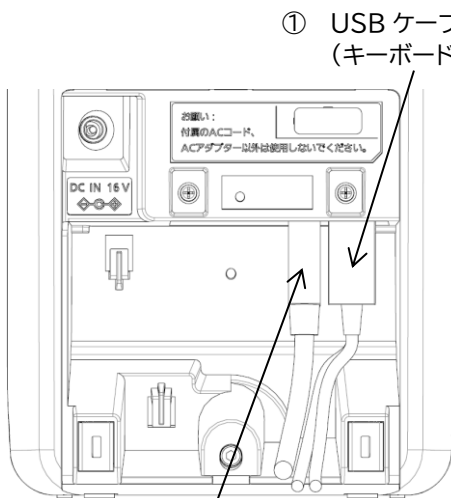


◎ご注意◎

- ・六角レンチは、紛失しないように保管してください。紛失した場合、ケーブル接続などの作業に支障をきたすおそれがあります。

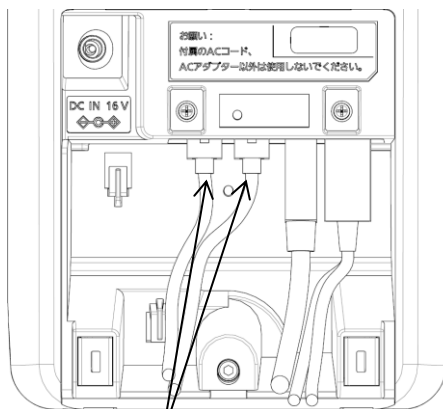
4.3 各機器ケーブルの接続

- ① USB キーボードおよび USB マウスを、キーボード／マウス ポートに接続してください (図①参照)。
 - ・USB キーボードは、USB ポート(KEYBOARD)に接続します。
 - ・USB マウスは、USB ポート(MOUSE)に接続します。
- ② モニターの HDMI ケーブルを、モニターポート(MONITOR OUT)に接続してください (図①参照)。
- ③ LAN ケーブルを、LAN ポート(LAN1／LAN2)に接続してください(図②参照)。
- ④ 顔認証付きカードリーダー専用物理テンキー(別売品)を、テンキーポートに接続してください(図③参照)。(テンキーポート以外では動作しないことがあります)
- ⑤ 顔認証付きカードリーダー専用物理テンキー(別売品)のケーブルは、抜け防止のためテンキー用ケーブルフックに固定してください(図③参照)。
- ⑥ 本機の DC IN 端子に、付属の AC アダプターの電源コードを接続してください(図④参照)。



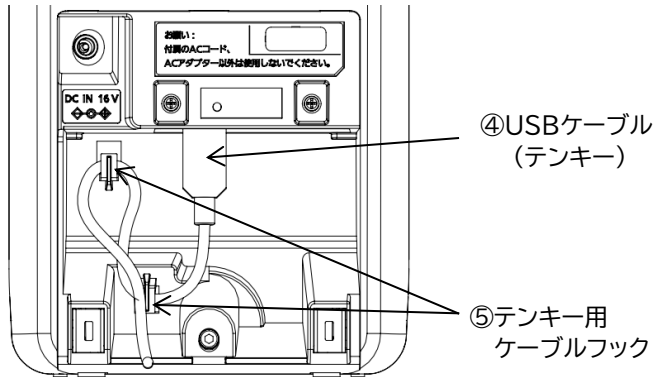
②HDMI ケーブル

図①



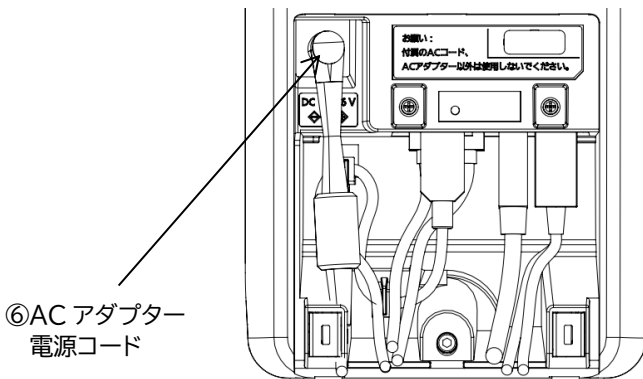
③LAN ケーブル

図②



図③

すべてのケーブルを接続した状態



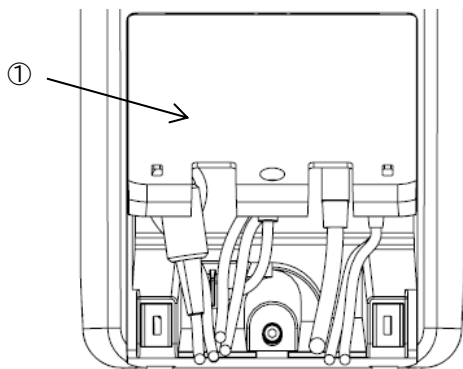
図④

◎ポイント◎

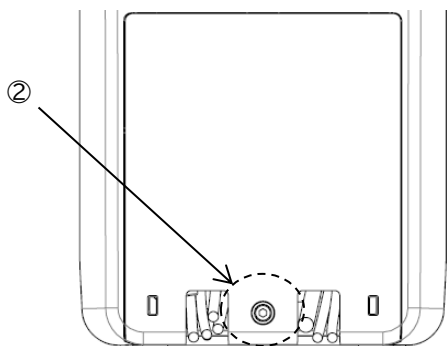
- ・キーボード／マウス用の USB ポートは本機の奥側に配置されています。そのため、キーボード／マウス用の USB ケーブルを最初に接続することを推奨します。
- ・キーボード／マウス用ポートに USB ケーブルを接続する際は、ケーブルを軽く曲げて差し込むと、スムーズに接続できます。
- ・USB マウスおよび USB キーボードは、無線式の製品を使用することも可能です。
- ・他システムからリモートでアクセスする構成をとられる場合は、取扱説明書(本体編)を参照してください。

4.4 背面カバーの取り付け

- ① 背面カバーのツメを本体の穴に差し込みます。



- ② 背面カバーのボルトを付属の六角レンチで締め付けます。



◎ポイント◎

- ・セキュリティ確保のためボルトは確実に締め付けてください。
- ・以下の観点から、盗難防止用ワイヤーのご使用を推奨します。

- 本体の盗難防止
- 背面カバーがロックされることによる、外部からのアクセス防止

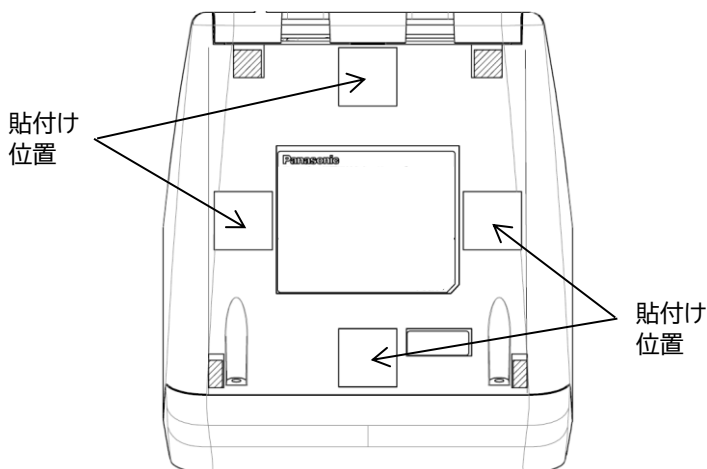
◎ご注意◎

- ・本製品の配線で足を引っかけないよう、必要に応じて整線・固定してください。

4. 5 転倒防止パッド(付属品)の取り付け

端末をより確実に設置したいときは付属品の転倒防止パッドをお使いください。

- ① 付属の転倒防止パッドを台紙から取り外し、フィルムを剥がします。
- ② 転倒防止パッド 4 個を底面の所定の位置に貼りつけます。



◎参考◎

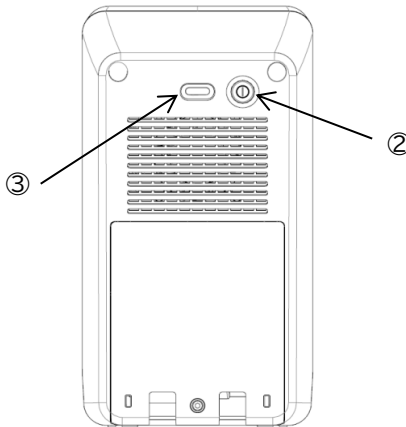
- ・転倒防止パッドの表面が汚れた場合は、水洗いし乾燥させることで繰り返しご使用いただけます。

5 起動と終了

5.1 電源の入れ方

- ① 電源コードをコンセントに差し込んでください。
- ② 背面にある電源スイッチを押します。
- ③ 背面インジケーターが青色に点灯すると、本機が正常動作している状態となります。

アプリケーションインストール後は、アプリケーションが起動すると青色から緑色に変化します。



初期設定のログイン ID とパスワードについて

ログイン ID: OqsComApp

パスワード: なし（ログイン後、直ちにパスワードを設定してください。）

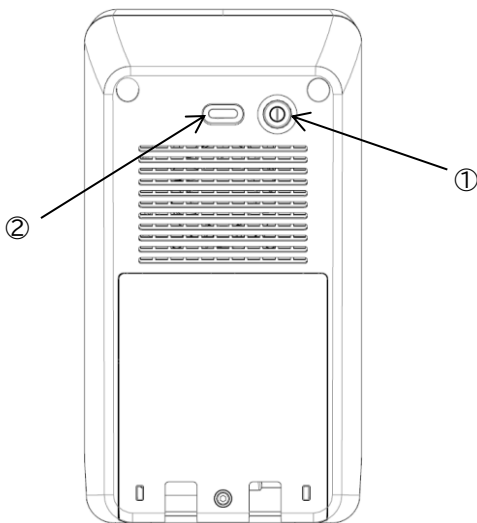
◎ポイント◎

・背面インジケーターは、本体の状態を示します。

- 青色点灯: 機器が通電した状態
- 緑色点灯: アプリケーションが正常に動作している状態
- 緑色点滅: ユーザーが職員呼び出しボタンを押している状態
- 赤色点灯: アプリケーションが障害を検知した状態
- 消 灯: 電源が切れている状態

5.2 電源の切り方

- ① 背面にある電源スイッチを短く押してください。
 - ・シャットダウン処理が開始され、本機の電源が切れます。
- ② 背面インジケーターが消灯したことをご確認ください。



◎参考◎

- ・電源スイッチを短く押しても反応しない場合など、本機の強制終了を実施する場合は電源スイッチを長押し(4 秒以上)してください。

◎ご注意◎

- ・機器のシャットダウンを行わずに AC アダプターを抜くことは、機器の故障につながる可能性があるため、行わないようにしてください。

6 その他

6.1 本機のセットアップ

- ①『取扱説明書 本体編』を準備します。
- ②本体内の『取扱説明書 本体編』PDF ファイルを参照して、本機のアプリケーションソフトをインストールしてください。

◎ポイント◎

- ・本機はインストールされるアプリケーションソフトにより動作を制御する仕様となっております。アプリケーションソフトをインストールするまで本機は動作しません。

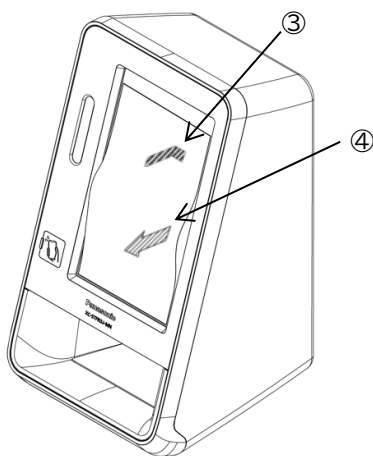
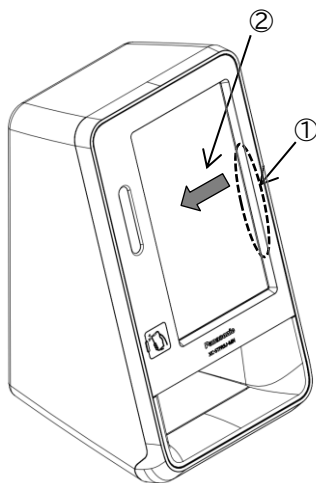
6.2 のぞき見防止フィルターの脱着の仕方

●取り外し方

取り外し作業を行う際は、必ず顔認証付きカードリーダーのアプリケーションを終了し、電源を切った状態で行ってください。

のぞき見防止フィルター①を、左側②へ少しずらします(無理に強く押し込まないでください)。

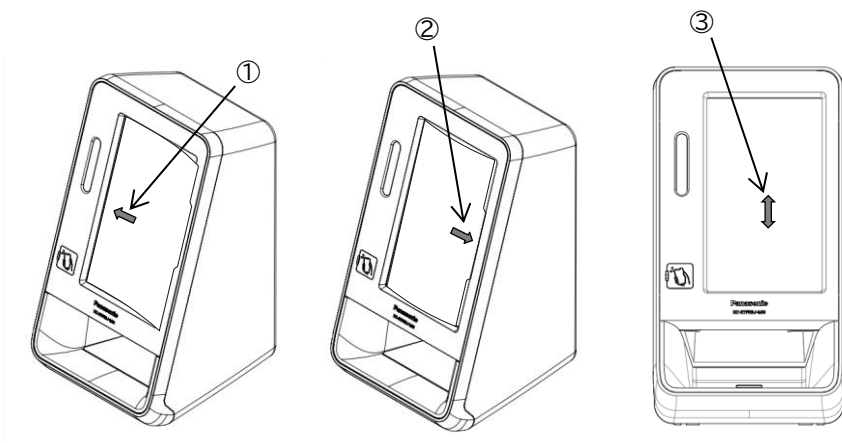
のぞき見防止フィルターにセロハン粘着テープ③などを貼り付け、手前側④に引っ張ると、簡単に取り外すことができます。



●取り付け方

- ・取り付け作業を行う際は、必ず顔認証付きカードリーダーのアプリケーションを終了し、電源を切った状態で行ってください。
- ・タッチパネル付きディスプレイは、乾いた柔らかい布で軽く拭き、ほこりなどを取り除いてください。
- ・のぞき見防止フィルターに剥離シールが付いている場合は、事前に剥がしてください。

- ① のぞき見防止フィルターの左側の凸部を、タッチパネル付きディスプレイの左側に差し込みます。
- ② 続いて、右側の凸部をタッチパネル付きディスプレイの右側に差し込みます。
- ③ 最後に、のぞき見防止フィルターを上下に軽く動かし、端部の浮きがないことを確認してください。



6.3 お手入れをする

- お手入れするときは、AC アダプターや電源プラグをコンセントから抜いてください。
- 柔らかい布に水を含ませ、固く絞って本機をふいてください。(顔認証カメラ除く)
- 顔認証カメラが汚れた場合は、メガネ拭きなどの柔らかい乾いた布で拭いてください。

◎お願い◎

- ・ベンジン、シンナー、アルコール、台所用洗剤などの溶剤で、本体、顔認証カメラ、タッチパネル付きディスプレイ、のぞき見防止フィルターをふかないでください。本体、顔認証カメラ、タッチパネル付きディスプレイ、のぞき見防止フィルターが変質するおそれがあります。

7 仕様

顔認証付きカードリーダー(品番 XC-STFR3J-MN)の仕様諸元

項目		スペック
電氣的仕様	電源電圧	16 VDC※1
	消費電力	65 W 以下
撮像機能(顔認証)	撮像素子	カラーCMOSセンサー
撮像機能(券面)	撮像素子	カラーCMOSセンサー
非接触ICリーダー機能		公的個人認証サービス対応
表示部・操作部	方式	7インチTFTフルカラー液晶ディスプレイ 静電容量方式タッチパネル
外部I/F		USB 3.2(コネクター形状Type-A)×2 USB 2.0(コネクター形状Type-A)×1 LAN 1Gbit Ethernet(コネクター形状 RJ45)×2 HDMI(コネクター形状Type-A)×1
認証範囲		検出身長範囲:約 120 cm ～ 約 175 cm ※床面から 100 cm 高さの台に設置の場合
構造・サイズ	外形寸法	W 148 mm × D 167 mm × H 276 mm 突起物、付属品を除く
	質量	1.8 kg 以下 付属品を除く
動作使用条件	周囲温度	5 °C ～ 35 °C
	相対湿度	20 %RH ～ 85 %RH (結露なきこと)
付属品		ACアダプター、電源コード、取扱説明書、 転倒防止パッド 4 個、六角レンチ

◎この仕様は、性能向上のため変更することがあります。

※1 付属の AC アダプターをご使用ください。

◎留意事項◎

- ・本機には時刻保持用のボタン電池が内蔵されているため、AC アダプターを接続せずに長期間使用しなかった場合や、一定期間使用しなかった後に再使用する場合、ボタン電池の消耗により、本機の時刻がリセットされる可能性があります。
- ・製品の収納・保管については湿気、ほこり、直射日光を避けてください。

8 保証とアフターサービス(よくお読みください)

使い方・お手入れ・修理などは・・・

■まず、お買い上げの販売店へ
ご相談ください。

▼お買い上げの際に記入されると便利です

販売店名			
電 話	()	—	
お買い上げ日		年 月 日	

修理を依頼されるときは・・・

本体内の『取扱説明書 本体編』に記載の「故障かな!？」をご確認いただき、解決しない場合は、顔認証付きカードリーダーのアプリケーションを終了させただうえで、電源プラグと各種ケーブルを抜いて、ご相談窓口へご連絡ください。

- 保証期間中は、保証書の規定に従って修理をさせていただきますので、おそれ入りますが、製品と保証書をご準備いただき、ご相談窓口にご相談ください。また、送料は当社が負担させていただきます。但し、保証期間内であっても、有償修理と判断された場合は費用を請求させていただくことがあります。詳細は保証書をご確認ください。
- 保証期間終了後は、診断をして修理できる場合はご要望により修理させていただきます。

※修理料金は次の内容で構成されています。

技術料	診断・修理・調整・点検などの費用
部品代	部品および補助材料代
送 料	修理品を引き取り、またはお届けする費用
出張料	技術者を派遣する費用

※補修用性能部品の保有期間 5年

当社は、この顔認証付きカードリーダーの補修用性能部品(製品の機能を維持するための部品)を、製造打ち切り後5年保有しています。

【ご相談窓口におけるお客様の個人情報のお取り扱いについて】

パナソニック コネクト株式会社は、お客様の個人情報をご相談対応や修理対応などに利用させていただきます。

なお、個人情報を適切に管理し、修理業務等を委託する場合や正当な理由がある場合を除き、第三者に開示・提供いたしません。個人情報に関するお問い合わせは、ご相談窓口にご連絡ください。

消耗品について

のぞき見防止フィルターは消耗品ですので、保証期間内でも「有料」とさせていただきます。

項目	部品	備考
消耗品	のぞき見防止フィルター※	・お客様ご自身で購入し、交換していただく部品です。 ・保証期間内でも有料です。

※当社指定の消耗品をご使用願います。

別売品(オプション品)について

顔認証付きカードリーダー専用物理テンキーを取り付けることにより、本体をテンキーにより操作することができるようになります。

項目	部品	備考
別売品	顔認証付きカードリーダー専用物理テンキー	品番 VT-QXZ2468ZA

ご購入の際はご相談窓口へお問い合わせください。

9 廃棄の方法

- 本体、別売品および消耗品を廃棄する場合は、日本国内の法律・自治体等の定めに従って廃棄処理をしてください。

- ・Microsoft とそのロゴ、Windows、Windows ロゴは、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標です。
- ・QR コードは株式会社デンソーウェーブの登録商標です。
- ・その他、本文中に記載の各会社名、各製品名は各社の商標または登録商標です。

×毛

This image shows a single sheet of white paper with horizontal ruling lines. The lines are evenly spaced and run across the width of the page. There are no margins, text, or other markings on the paper.

使い方・修理などのご相談窓口

顔認証付きカードリーダー サポートページ

本製品に関するご質問やお問い合わせは、下記サポートページをご確認ください。

<https://connect.panasonic.com/jp-ja/face-info-sp-3j>

(スマートフォンをご利用の場合、下記 QR コードからもアクセス可能です。)



お問い合わせにあたっては、以下 2 点を事前にご確認ください。

- ・銘板シール記載(本体底面に貼付)の製造番号
- ・医療機関コード(10 桁)※

※医療機関コード(10 桁)につきましては、

都道府県番号(2 桁) + 点数表番号(1 桁) + 医療機関コード(7 桁) で構成されています。

医療機関コード(7 桁)については、各地域の厚生局ホームページにてご確認ください。

パナソニック コネクト株式会社

〒104-0061 東京都中央区銀座八丁目21番1号

© Panasonic Connect Co., Ltd. 2026